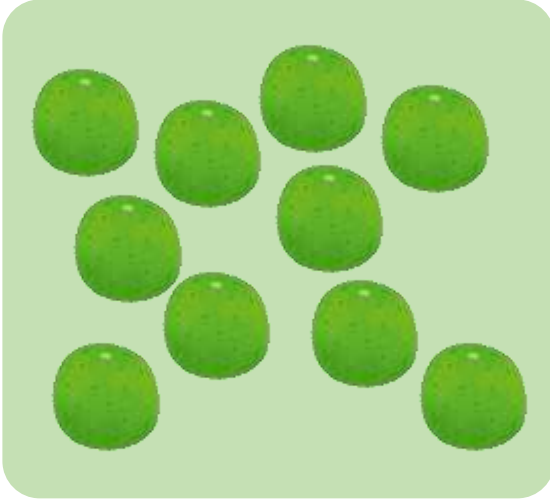


# 学習課題(小学校1年生)

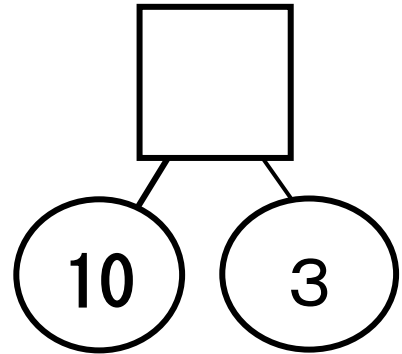
【さんすう】「※」はべんきょうするときの せんせいからの アドバイスです。

<学習内容>

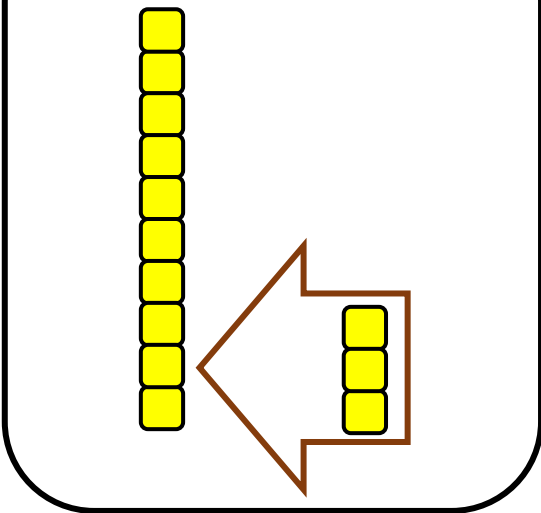
◆「10より大きいかず」(きょうかしよ 83~84 ページ)



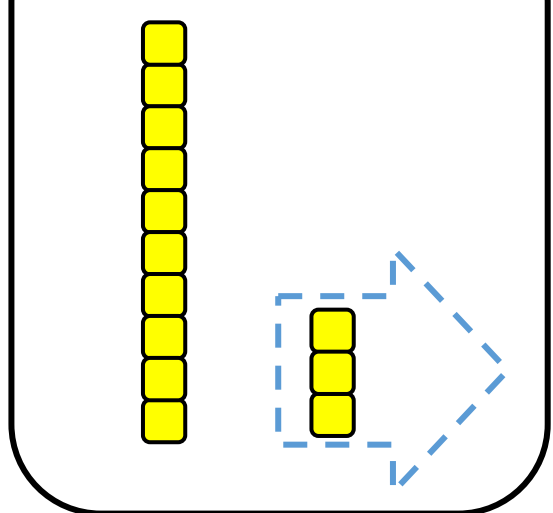
※みかんの かずを  
かぞえて みよう。



8 10に 3を たした  
かずを、しきに  
あらわしてみよう。



9 13から 3を ひいた  
かずを、しきに  
あらわしてみよう。



$$\square + \square = \square$$

$$\square - \square = \square$$

10のかたまりと ばらのかずを たしたり  
ひいたり することも できるんだね

◆「かずを せいりして」（きょうかしよ 86 ページ～89 ページ）

※3ページの あさがおカードを きってから がくしゅうを はじめよう。



1しゅうかんで さいた あさがおを えに かいてみたよ！



あさがおが 1ばん おおく さいたのは なんようびかな？



あさがおの かずを くらべる ためには どうしたら いいかな



おなじ ようびを あつめて ならべると みやすくなるね

したから じゅんに あさがおの かずだけ いろを ぬってみよう

☆	☆	☆	☆	☆
☆	☆	☆	☆	☆
☆	☆	☆	☆	☆
☆	☆	☆	☆	☆
☆	☆	☆	☆	☆
☆	☆	☆	☆	☆
月よう日	火よう日	水よう日	木よう日	金よう日

いちばん おおく さいたのは、

ようび です。



よこを そろえて せいりすると みやすいね

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆かずをせいりして（教科書 P86～89）

- ・ものの数を種類ごとに整理したり、絵や図などに表したりすることで、数の大小などが分かりやすくなることを実感する学習です。身の回りにある物を整理する経験をたくさん積むことで、この学習内容がより確かなものとして身に付けることができます。

<p>げつ 月よう日</p> <p>ピンク </p>	<p>すい 水よう日</p> <p>むらさき </p>	<p>すい 水よう日</p> <p>しろ </p> <p>白</p>	
<p>もく 木よう日</p> <p> むらさき</p>	<p>すい 水よう日</p> <p> あお 青</p>	<p>すい 水よう日</p> <p> あお 青</p>	
<p>もく 木よう日</p> <p> あお 青</p>	<p>すい 水よう日</p> <p> ピンク</p>	<p>げつ 月よう日</p> <p>むらさき </p>	
<p>もく 木よう日</p> <p> ピンク</p>	<p>か 火よう日</p> <p></p> <p>むらさき</p>	<p>きん 金よう日</p> <p></p> <p>しろ 白</p>	<p>か 火よう日</p> <p></p> <p>むらさき</p>
<p>あさがお カード</p>	<p>か 火よう日</p> <p></p> <p>しろ 白</p>	<p>きん 金よう日</p> <p></p> <p>むらさき</p>	<p>か 火よう日</p> <p></p> <p>あお 青</p>



「かずを せいりして」の がくしゅうに とりくむ まえに  
はさみを つかって カードを きってね。



はさみを つかうときは かならず  
おうちの ひとに つたえましょう。